

平成 31 年度

ヒューマンウェアイノベーション
博士課程プログラム

履修の手引き

R2 年 4 月 修正

令和 2 年 4 月

次ページより左右見開きで表示すると対比できるようになっています

本プログラム修得単位の研究科での取り扱いについて

本プログラム修得単位は、各研究科において以下のように取り扱われる。ただし、平成31年4月以降、情報科学研究科の博士課程の前期課程1年次として在籍を開始する学生は、当該研究科において開講される授業科目の単位を修得することにより、本プログラム開講の対応する授業科目の単位を修得したものとみなす。なお、対応する授業科目については別に定める(対応科目一覧表)。

◇情報科学研究科

1. リーディングプログラム科目について

(1) ヒューマンウェア領域基礎研究A(6単位)又はヒューマンウェア領域基礎研究B(6単位)のいずれか一方を、以下に代わる本研究科各専攻の修了要件単位に含める。

○情報数理学専攻：専攻基礎科目【必修】(5単位)

情報数理学研究Ⅰ(3単位)及び情報数理学演習Ⅰ(2単位)

○コンピュータサイエンス専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6単位)

コンピュータサイエンス研究Ⅰa(2単位)、コンピュータサイエンス研究Ⅰb(2単位)及びコンピュータサイエンス演習Ⅰ(2単位)

ただし、インタラクティブ創成工学基礎演習A(4単位)を履修する場合は、コンピュータサイエンス演習Ⅰ(2単位)に代えて専攻基礎科目【選択】2単位とする。

○情報システム工学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6単位)

情報システム工学研究Ⅰa(2単位)、情報システム工学研究Ⅰb(2単位)及び情報システム工学演習Ⅰ(2単位)

ただし、インタラクティブ創成工学基礎演習A(4単位)を履修する場合は、情報システム工学演習Ⅰ(2単位)に代えて専攻基礎科目【選択】2単位とする

○情報ネットワーク学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6単位)

情報ネットワーク学研究Ⅰa(2単位)、情報ネットワーク学研究Ⅰb(2単位)及び情報ネットワーク学演習Ⅰ(2単位)

○マルチメディア工学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6単位)

マルチメディア工学研究Ⅰa(2単位)、マルチメディア工学研究Ⅰb(2単位)及びマルチメディア工学演習Ⅰ(2単位)

ただし、インタラクティブ創成工学基礎演習Aを選択する場合は、マルチメディア工学演

本プログラム修得単位の研究科での取り扱いについて

本プログラム修得単位は、各研究科において以下のように取り扱われる。

◇情報科学研究科

平成 31 年 4 月以降、情報科学研究科の博士課程の前期課程 1 年次として在籍を開始する学生は、当該研究科において開講される授業科目の単位を修得することにより、本プログラム開講の対応する授業科目の単位を修得したものとみなす。なお、対応する授業科目については別に定める（別紙 4「(規程別定)情報科学研究科 単位読み替え対応科目表」）。

1. リーディングプログラム科目について

- (1) 情報科学研究科科目である『ヒューマンウェアイノベーション入門(2 単位)』に加え、以下の各専攻科目を修得することにより、プログラムの『ヒューマンウェア領域基礎研究 A または B(6 単位)』を修得したものとみなす。

○情報数理学専攻：専攻基礎科目【必修】(5 単位)

情報数理学研究 I (3 単位) 及び情報数理学演習 I (2 単位)

○コンピュータサイエンス専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6 or 8 単位)

①コンピュータサイエンス研究 Ia (2 単位)、②コンピュータサイエンス研究 Ib (2 単位) 及び③「コンピュータサイエンス演習 I (2 単位) 又は、インタラクティブ創成工学基礎演習 A (4) のいずれか」。(①②③すべて)

○情報システム工学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6 or 8 単位)

①情報システム工学研究 Ia (2 単位)、②情報システム工学研究 Ib (2 単位) 及び③「情報システム工学演習 I (2 単位) 又は、インタラクティブ創成工学基礎演習 A (4 単位) のいずれか」。(①②③すべて)

○情報ネットワーク学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6 単位)

情報ネットワーク学研究 Ia (2 単位)、情報ネットワーク学研究 Ib (2 単位) 及び情報ネットワーク学演習 I (2 単位)

○マルチメディア工学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択必修】(6 or 8 単位)

①マルチメディア工学研究 Ia (2 単位)、②マルチメディア工学研究 Ib (2 単位) 及び③「マルチメディア工学演習 I (2 単位) 又は、インタラクティブ創成工学基礎演習 A (4 単位) のいずれか」。(①②③すべて)

習 1 (2 単位) に代えて専攻基礎科目【選択】2 単位とする。

○バイオ情報工学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択】(6 単位)

バイオ情報工学研究 la (2 単位)、バイオ情報工学研究 lb (2 単位) 及びバイオ情報工学演習 1 (2 単位)

(2) ヒューマンウェアイノベーション創出論 (2 単位) は、本研究科修了要件単位 (専攻基礎科目【選択】)(2 単位) として含める。

(3) ヒューマンウェアセミナー A (4 単位) 又はヒューマンウェアセミナー B (4 単位) のいずれか一方を本研究科修了要件単位 (専攻基礎科目【選択】)(4 単位) として含める。

(4) ヒューマンウェア融合領域研究 A (4 単位) 又はヒューマンウェア融合領域研究 B (4 単位) のいずれか一方を、以下に代わる本研究科各専攻の修了要件単位に含める。

○情報数理学専攻：専攻基礎科目【選択】(3 単位)

情報数理学研究 II (3 単位)

○コンピュータサイエンス専攻：専攻基礎科目【選択】(4 単位)

コンピュータサイエンス研究 IIa (2 単位) 及びコンピュータサイエンス研究 IIb (2 単位)

○情報システム工学専攻：専攻基礎科目【選択】(4 単位)

情報システム工学研究 IIa (2 単位) 及び情報システム工学研究 IIb (2 単位)

○情報ネットワーク学専攻：専攻基礎科目【選択】(4 単位)

情報ネットワーク学研究 IIa (2 単位) 及び情報ネットワーク学研究 IIb (2 単位)

○マルチメディア工学専攻：専攻基礎科目【選択】(4 単位)

マルチメディア工学研究 IIa (2 単位) 及びマルチメディア工学研究 IIb (2 単位)

○バイオ情報工学専攻：専攻基礎科目【選択】(4 単位)

バイオ情報工学研究 IIa (2 単位) 及びバイオ情報工学研究 IIb (2 単位)

(5) インターンシップ (長期) A (4 単位)、インターンシップ (長期) B (4 単位)、インターンシップ (短期) A (2 単位)、インターンシップ (短期) B (2 単位) 又はヒューマンウェア価値創造実践 (2 単位) のいずれか一つを、以下に代わる本研究科各専攻の修了要件単位に含める。

○バイオ情報工学専攻：専攻基礎科目【必修及び選択】（6 or 8 単位）

①バイオ情報工学研究 la（2 単位）、②バイオ情報工学研究 lb（2 単位）及び③「バイオ情報工学演習 I（2 単位）又は、インタラクティブ創成工学基礎演習 A（4 単位）のいずれか」。(①②③すべて)

(2) 情報科学研究科科目である『ヒューマンウェアイノベーション創出論 M(2 単位)』を修得することにより、プログラムの『ヒューマンウェアイノベーション創出論(2 単位)』を修得したものとみなす。

(3) 情報科学研究科科目である『ヒューマンウェア熟議セミナーM(2 単位)』及び『ヒューマンウェアラボローテーション M(2 単位)』の両方を修得することにより、プログラムの『ヒューマンウェアセミナー A または B(4 単位)』を修得したものとみなす。

(4) 情報科学研究科科目である『ヒューマンウェアコミュニケーション M (2 単位)』に加え、以下の各専攻科目を修得することにより、プログラムの『ヒューマンウェア融合領域研究 A または B(4 単位)』を修得したものとみなす。

○情報数理学専攻：専攻基礎科目【選択】（3 単位）

情報数理学研究 II（3 単位）

○コンピュータサイエンス専攻：専攻基礎科目【選択】（4 単位）

コンピュータサイエンス研究 IIa（2 単位）及びコンピュータサイエンス研究 IIb（2 単位）

○情報システム工学専攻：専攻基礎科目【選択】（4 単位）

情報システム工学研究 IIa（2 単位）及び情報システム工学研究 IIb（2 単位）

○情報ネットワーク学専攻：専攻基礎科目【選択】（4 単位）

情報ネットワーク学研究 IIa（2 単位）及び情報ネットワーク学研究 IIb（2 単位）

○マルチメディア工学専攻：専攻基礎科目【選択】（4 単位）

マルチメディア工学研究 IIa（2 単位）及びマルチメディア工学研究 IIb（2 単位）

○バイオ情報工学専攻：専攻基礎科目【選択】（4 単位）

バイオ情報工学研究 IIa（2 単位）及びバイオ情報工学研究 IIb（2 単位）

(5) ヒューマンウェアインターンシップの各種科目については、情報科学研究科の下記科目を修得することにより、プログラムの科目を修得したものとす。

○情報数理学専攻前期課程：専攻基礎科目【選択】(2単位)
情報数理学インターンシップ(2単位)

○情報数理学専攻後期課程：選択科目(2単位)
情報数理学インターンシップD(2単位)

○コンピュータサイエンス専攻前期課程：専攻基礎科目【選択】(2単位)
コンピュータサイエンスインターンシップ(2単位)

○コンピュータサイエンス専攻後期課程：選択科目(2単位)
コンピュータサイエンスインターンシップD(2単位)

○情報システム工学専攻前期課程：専攻基礎科目【選択】(2単位)
情報システム工学インターンシップ(2単位)

○情報システム工学専攻後期課程：選択科目(2単位)
情報システム工学インターンシップD(2単位)

○情報ネットワーク学専攻前期課程：専攻基礎科目【選択】(2単位)
情報ネットワーク学インターンシップ(2単位)

○情報ネットワーク学専攻後期課程：選択科目(2単位)
情報ネットワーク学インターンシップD(2単位)

○マルチメディア工学専攻前期課程：専攻基礎科目【選択】(2単位)
マルチメディア工学インターンシップ(2単位)

○マルチメディア工学専攻後期課程：選択科目(2単位)
マルチメディア工学インターンシップD(2単位)

○バイオ情報工学専攻前期課程：専攻基礎科目【選択】(2単位)
バイオ情報工学インターンシップ(2単位)

○バイオ情報工学専攻後期課程：選択科目(2単位)
バイオ情報工学インターンシップD(2単位)

(6) 海外インターンシップ(長期)A(4単位)又は海外インターンシップ(長期)B(4単位)
のいずれか一方を、以下に代わる本研究科各専攻の修了要件単位に含める。

- 『インターンシップ（長期） A または B(4 単位)』
(博士前期課程): ヒューマンウェア国内インターンシップ（長期） M(4 単位)
(博士後期課程): ヒューマンウェア国内インターンシップ（長期） D(4 単位)
- 『インターンシップ（短期） A または B(2 単位)』
(博士前期課程): ヒューマンウェア国内インターンシップ（短期） M(2 単位)
(博士後期課程): ヒューマンウェア国内インターンシップ（短期） D(2 単位)
- 『海外インターンシップ（長期） A または B(4 単位)』
(博士前期課程): ヒューマンウェア海外インターンシップ（長期） M(4 単位)
(博士後期課程): ヒューマンウェア海外インターンシップ（長期） D(4 単位)
- 『海外インターンシップ（短期） A または B(2 単位)』
(博士前期課程): ヒューマンウェア海外インターンシップ（短期） M(2 単位)
(博士後期課程): ヒューマンウェア海外インターンシップ（短期） D(2 単位)
- 『ヒューマンウェア価値創造実践(2 単位)』
(博士後期課程): ヒューマンウェア価値創造実践 D)

○情報数理学専攻、コンピュータサイエンス専攻、情報システム工学専攻、情報ネットワーク学専攻、マルチメディア工学専攻、及びバイオ情報工学専攻の前期課程：専攻基礎科目【選択】(4単位)

海外インターンシップM(S)(4単位)

○情報数理学専攻、コンピュータサイエンス専攻、情報システム工学専攻、情報ネットワーク学専攻、マルチメディア工学専攻、及びバイオ情報工学専攻の後期課程：選択科目(4単位)

海外インターンシップD(S)(4単位)

2. ヒューマンウェア領域基礎科目について

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムもしくは他研究科がヒューマンウェア領域基礎科目として提供する授業科目については、本研究科修了要件単位(専攻境界科目【選択】)に含める。

2. ヒューマンウェア領域基礎科目について

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムもしくは他研究科がヒューマンウェア領域基礎科目として提供する授業科目については、本研究科修了要件単位（専攻境界科目【選択】）に含める。

特に、本プログラムが開講する下記科目については、情報科学研究科科目を修得することにより、プログラムの科目を修得したものとする。

- 『ヒューマンウェア基礎論Ⅰ(2単位)』
(博士前期課程)：ヒューマンウェア基礎論ⅠM(2単位)』
- 『ヒューマンウェア基礎論Ⅱ(2単位)』
(博士前期課程)：ヒューマンウェア基礎論ⅡM(2単位)』

◇生命機能研究科

1. リーディングプログラム科目について

- (1) ヒューマンウェアイノベーション創出論(2単位)は、生命機能研究科のB群専門科目(2単位)として単位を認定する。
- (2) ヒューマンウェアセミナーA(4単位)またはヒューマンウェアセミナーB(4単位)のいずれか一方を、生命機能研究科のB群研究科目(4単位)として単位を認定する。
- (3) インターンシップ(長期)A(4単位)、インターンシップ(長期)B(4単位)、インターンシップ(短期)A(2単位)、インターンシップ(短期)B(2単位)、海外インターンシップ(長期)A(4単位)、海外インターンシップ(長期)B(4単位)、海外インターンシップ(短期)A(2単位)、海外インターンシップ(短期)B(2単位)、又はヒューマンウェア価値創造実践(2単位)のいずれか一つを、生命機能研究科のD群プロジェクト研究(2単位)として単位を認定する。

2. ヒューマンウェア領域基礎科目について

- ・生命機能研究科がヒューマンウェア領域基礎科目として提供する科目については、すべて生命機能研究科のA群基礎科目として単位を認定する。

◇生命機能研究科

1. リーディングプログラム科目について

- (1) ヒューマンウェアイノベーション創出論(2単位)は、生命機能研究科のB群専門科目(2単位)として単位を認定する。
- (2) ヒューマンウェアセミナーA(4単位)またはヒューマンウェアセミナーB(4単位)のいずれか一方を、生命機能研究科のB群研究科目(4単位)として単位を認定する。
- (3) インターンシップ(長期)A(4単位)、インターンシップ(長期)B(4単位)、インターンシップ(短期)A(2単位)、インターンシップ(短期)B(2単位)、海外インターンシップ(長期)A(4単位)、海外インターンシップ(長期)B(4単位)、海外インターンシップ(短期)A(2単位)、海外インターンシップ(短期)B(2単位)、又はヒューマンウェア価値創造実践(2単位)のいずれか一つを、生命機能研究科のD群プロジェクト研究(2単位)として単位を認定する。

2. ヒューマンウェア領域基礎科目について

- ・生命機能研究科がヒューマンウェア領域基礎科目として提供する科目については、すべて生命機能研究科のA群基礎科目として単位を認定する。

◇基礎工学研究科

基礎工学研究科博士課程において、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムが開設するリーディングプログラム科目および同プログラムに関連する研究科がヒューマンウェア領域基礎科目として提供する授業科目の単位を履修する場合の手続きについて、下記に注意してください。正式には基礎工学研究科大学院係へ問い合わせてください。

1. 履修科目届の提出

(1) リーディングプログラム科目を履修する場合は履修科目届(リーディングプログラム科目)を基礎工学研究科の大学院係に提出すること。(次頁、参考資料1) なお、下記の3科目:

- ヒューマンウェアイノベーション創出論(2単位)
- ヒューマンウェアセミナーA または B(4単位)
- ヒューマンウェア基礎論ⅠおよびⅡ(各2単位)

については、指導教員に履修の許可を得ると共に、“修了単位に含める”の欄への押印を依頼してください。

(2) ヒューマンウェア領域基礎科目の内、情報科学研究科・生命機能研究科が提供する科目を履修する場合には、履修科目届(修了要件外科目)を基礎工学研究科の大学院係に提出すること。(次頁、参考資料2)

2. 単位の取り扱いについて

大学院学生便覧の大阪大学大学院基礎工学研究科規程の第6条に規定されているように、指導教員および研究科委員会の承認で、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムの授業科目は修了要件の単位に充当されます。ただし、基礎工学研究科博士前期課程授業科目表に示されている基盤専門科目、境界専門科目、学際選択科目のいずれにも属さないため、基盤専門科目、境界専門科目、学際選択科目について各領域が提示している履修方法に従い修得する必要がありますので注意してください。

◇基礎工学研究科

基礎工学研究科博士課程において、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムが開設するリーディングプログラム科目および同プログラムに関連する研究科がヒューマンウェア領域基礎科目として提供する授業科目の単位を履修する場合の手続きについて、下記に注意してください。正式には基礎工学研究科大学院係へ問い合わせてください。

1. 履修科目届の提出

(1) リーディングプログラム科目を履修する場合は『[修了要件外等科目届](#)』を基礎工学研究科の大学院係に提出すること。(次項 参考資料) なお、下記の3科目:

- ヒューマンウェアイノベーション創出論 (2単位)
- ヒューマンウェアセミナーA または B (4単位)
- ヒューマンウェア基礎論ⅠおよびⅡ(各2単位)

については、指導教員に履修の許可を得ると共に、“修了単位に含める”の欄への押印を依頼してください。

(2) ヒューマンウェア領域基礎科目の内、情報科学研究科・生命機能研究科が提供する科目を履修する場合には、『[修了要件外等科目届](#)』を基礎工学研究科の大学院係に提出すること。(次項 参考資料)

2. 単位の取り扱いについて

大学院学生便覧の大阪大学大学院基礎工学研究科規程の第6条に規定されているように、指導教員および研究科委員会の承認で、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムの授業科目は修了要件の単位に充当されます。ただし、基礎工学研究科博士前期課程授業科目表に示されている基盤専門科目、境界専門科目、学際選択科目のいずれにも属さないため、基盤専門科目、境界専門科目、学際選択科目について各領域が提示している履修方法に従い修得する必要がありますので注意してください。

履修科目届【リーディングプログラム科目】

<基礎工学研究科>

提出期限: 4月21日(火)
 大学院係のみ大学院係へ提出

平成 27 年度

提出日: 平成 27 年 月 日

入学年度	研究科	専攻名	領域名	年次	学籍コード	フリガナ	氏名
平成 年度	基礎工学研究科	専攻	領域	年			
メール	アドレス			研究室	研究員	研	内線番号

博士課程教育 リーディングプログラム名	プログラム	プログラム生は ○を付してください
------------------------	-------	----------------------

①修了単位に含めることを希望する科目

時間割コード	開講学期 (数学期:○を付す) (1学期,2学期,通年)	授業科目名	開講部局 (他院開講の場合は記入)	授業担当 教員名	※1 修了	※2 修了単位 に含める

※1欄に押印...履修することを認めるが、修了単位に含めない。
 ※2欄に押印...履修することを認め、かつ修了単位(選択単位)に含める。

【指導教員の先生方への注意事項】

リーディングプログラム科目を修了単位として認めるかについては、届けられた「シラバス」を元に、慎重にご判断ください。
 なお、修了単位として認める場合は、研究科委員会でご説明いただく場合がございます。

②修了単位に含めることを希望しない科目

時間割コード	開講学期 (数学期:○を付す) (1学期,2学期,通年)	授業科目名	開講部局 (他院開講の場合は記入)	授業担当 教員名

【対象者】

リーディングプログラム科目を履修登録した学生

【提出事項】

- 上記の必要事項をすべて記入してください。
- 履修登録したリーディングプログラム科目のうち①の科目については、「シラバス(印刷)と併用」所属研究員の指導教員に、**履修登録科目およびシラバスの内容を照会**いただいたうえで、確認欄のいずれか該当する方(※1または※2)に承認印を受領してください。
- 提出期限までに、「履修登録確認書」と併せて大学院係へ提出してください。

基礎工学研究科大学院係

履修科目届(修了要件外科目)

<基礎工学研究科>

提出期限: 4月21日(火)
 大学院係のみ大学院係へ提出

平成 27 年度

提出日: 平成 27 年 月 日

入学年度	研究科	専攻名	領域名	年次	学籍コード	フリガナ	氏名
平成 年度	基礎工学研究科	専攻	領域	年			
メール	アドレス			研究室	研究員	研	内線番号

博士課程教育 リーディングプログラム名	プログラム	プログラム生は ○を付してください
------------------------	-------	----------------------

①修了単位に含めることを希望する科目

時間割コード	開講学期 (数学期:○を付す) (1学期,2学期,通年)	授業科目名	開講部局 (他院開講の場合は記入)	授業担当 教員名	※1 修了	※2 修了単位 に含める

※1欄に押印...履修することを認めるが、修了単位に含めない。
 ※2欄に押印...履修することを認め、かつ修了単位(選択単位)に含める。

②修了単位に含めることを希望しない科目

時間割コード	開講学期 (数学期:○を付す) (1学期,2学期,通年)	授業科目名	開講部局 (他院開講の場合は記入)	授業担当 教員名

<記入上の注意>

Web KOANIにて履修登録を行った授業科目に、修了要件外科目がある場合は、上記必要事項を記入して、4月21日(火)までに、履修登録確認書と併せて大学院係へ提出してください。

①については、指導教員より押印欄のいずれか該当する方に押印受領のこと。

※他院開講科目については、シラバス(判断材料として)を添付の上、指導教員にご確認いただくこと。

◆入学した年度及び平成27年度の大学院学生便宜【研究科規程 別表1】に記載されている所属領域の修了要件科目を必ず確認すること。

◆リーディングプログラム科目については別様式となるため、大学院係窓口まで申し出ること。

◆履修登録した科目が全て修了要件科目に含まれている場合は、提出不要です。

※1欄に押印...履修することを認めるが、修了単位に含めない。
 ※2欄に押印...履修することを認め、かつ修了単位(選択単位)に含める。

基礎工学研究科大学院係

参考資料 1

参考資料 2

※ 正式な書類・手続きは基礎工学研究科大学院係に問い合わせること。

※ 基礎工学研究科大学院係に提出した「履修科目届」のコピーをヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム事務室に提出すること。

修了要件外等科目届

<基礎工学研究科> 2019~入学有用
 当該当番のみ大学院院へ提出
 宛先は理工学棟

<提出時の注意>

- ① ①については、シラバス(履修科目として)を添付のうえ、指導教員より押印欄にサインを捺印する方に押印受取のこと。
- ② 他研究科等の履修科目で登録しない科目については、修了要件に含めることは出来ません。
- ③ 入学した年度及び当年度の「大学院学生履修」の「研究科履修 別表1」に記載されている所属領域の修了要件科目を必ず履修すること。

この用紙は、修了要件外科目を履修し、その科目の単位を修了要件単位に充当することを希望する場合にのみ、提出が必要です。

※K0000で基礎工学の修了要件外科目を履修を受諾すると、「履修要件確認表」を印刷した際は「要件外」と表示されます。その科目を履修した修了要件単位に含めたい場合は、下記に必要事項を記入して、履修要件確認表を提出してください。

20__年度(春・夏・秋・冬)学期(修了要件外)のID:		提出日:	年	月	日
入学年度	専攻名	履修名	年度	学路名等	2
単位	専攻	領域	出	氏名	
メールアドレス	①			専攻	専攻
				所属	所属

① 修了要件単位に充当することを希望する科目

科目コード (7桁の数字または空白)	履修科目 (学路名・科目名・履修単位)	授業科目名	履修領域等	履修 単位 数	履修 科目 番号

※1欄に押印…履修することを認めるが、修了要件への充当は認めない。
※2欄に押印…履修することを認め、かつ修了要件(履修単位)に認める。

【指導教員の先生方へお願い】

- 修了要件外科目を修了単位として認める前については、採られたシラバスを添付し、履修にご同意ください。
- 修了単位として認める場合は、当該学生が単位修得した際、当該学期末の履修外委員会でご説明いただく場合があります。
- 他研究科等で履修する科目については、下記の通りとなるため、該当科目を申請した場合は取扱いにご注意願います。

② 他研究科等の科目で「高度国際性演習科目」又は「高度教養教育科目」に指定されている科目を履修する場合は、以下に記載してください。

※ 指定の履修は大学院履修窓口による一層後で確認してください。対象外の科目の履修は認められません。

科目コード (7桁の数字または空白)	履修科目 (学路名・科目名・履修単位)	授業科目名	履修領域等 (シラバス の履修 科目 番号)	履修単位	備考

基礎工学研究科大学院係

参考資料

※ 正式な書類・手続きは基礎工学研究科大学院係に問い合わせること。

※ 基礎工学研究科大学院係に提出した「履修科目届」のコピーをヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム事務室に提出すること。